

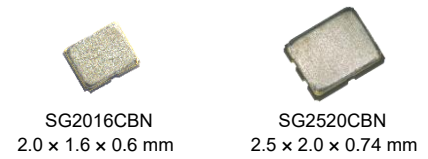
水晶発振器
OUTPUT: CMOS



製品型番
SG2016CBN: X1G006161xxxx16
SG2520CBN: X1G006151xxxx16

SG2016CBN / SG2520CBN

- 周波数 : 標準周波数 5 周波
- 周波数範囲 : 75 MHz ~ 170 MHz
- 電源電圧範囲 : 1.62 V ~ 3.63 V
- 機能 : 出カイナーブル (OE/ \overline{OE}) or スタンバイ (\overline{ST} / \overline{ST})
- 周波数許容偏差 : $\pm 15 \times 10^{-6}$ (-40 °C ~ +105 °C)
 $\pm 25 \times 10^{-6}$, $\pm 50 \times 10^{-6}$ (-40 °C ~ +125 °C)
- 位相ジッタ : 0.6 ps Max. (オフセット周波数: 12 kHz ~ 20 MHz)



仕様 (特性)

項目	記号	仕様			条件		
電源電圧	V _{CC}	1.80 V Typ.	2.50 V Typ.	3.30 V Typ.			
		1.62 V ~ 1.98 V	2.25 V ~ 2.75 V	2.97 V ~ 3.63 V			
出力周波数範囲	fo	75 MHz ~ 170 MHz			標準周波数以外はお問合せください		
		76.8 MHz, 100 MHz, 125 MHz, 150 MHz, 156.25 MHz			標準周波数		
保存温度	T _{stg}	-55 °C ~ +125 °C			単品での保存		
動作温度	T _{use}	H: -40 °C ~ +105 °C					
		J: -40 °C ~ +125 °C					
周波数許容偏差 ^{*1}	f _{tol}	B:	$\pm 15 \times 10^{-6}$		周波数経時変化 1 年を含む	T _{use} = -40 °C to +105 °C	
			$\pm 20 \times 10^{-6}$		周波数経時変化 10 年を含む		
		D:	$\pm 25 \times 10^{-6}$		周波数経時変化 1 年を含む		T _{use} = -40 °C to +125 °C
			$\pm 30 \times 10^{-6}$		周波数経時変化 10 年を含む		
		J:	$\pm 50 \times 10^{-6}$		周波数経時変化 1 年を含む		T _{use} = -40 °C to +125 °C
			$\pm 55 \times 10^{-6}$		周波数経時変化 10 年を含む		
消費電流	I _{CC}	6.8 mA Typ.	7.6 mA Typ.	8.7 mA Typ.	75 MHz ≤ fo ≤ 100 MHz	無負荷	
		9.1 mA Max.	10.2 mA Max.	11.6 mA Max.			
		7.6 mA Typ.	8.7 mA Typ.	10.0 mA Typ.			100 MHz < fo ≤ 125 MHz
		9.8 mA Max.	11.3 mA Max.	13.2 mA Max.			
		8.6 mA Typ.	10.1 mA Typ.	12.3 mA Typ.			125 MHz < fo ≤ 170 MHz
		12.0 mA Max.	13.9 mA Max.	16.6 mA Max.			
ディセーブル時電流	I _{dis}	6.1 mA Typ.	6.2 mA Typ.	6.3 mA Typ.	OE = GND OE = V _{CC}		
		10.0 mA Max.	10.0 mA Max.	10.0 mA Max.			
スタンバイ時電流	I _{std}	0.3 μA Typ.	0.4 μA Typ.	0.5 μA Typ.	ST = GND ST = V _{CC}		
		15.0 μA Max.	15.0 μA Max.	15.0 μA Max.			
波形シンメトリ	SYM	45 % ~ 55 %			50 % V _{CC} Level, L _{CMOS} ≤ 15 pF		
出力電圧 (DC characteristics)	V _{OH}	90 % V _{CC} Min.			出力電流 ^{*2}		
					I _{OH}	I _{OL}	
	V _{OL}	10 % V _{CC} Max.			125 MHz < fo ≤ 170 MHz	-2.0 mA	2.0 mA
					75 MHz ≤ fo ≤ 125 MHz	-1.0 mA	1.0 mA
出力負荷条件	L _{CMOS}	15 pF Max.					
入力電圧	V _{IH}	70 % V _{CC} Min.			Pin 1		
	V _{IL}	30 % V _{CC} Max.					
立上り/立下り時間 ^{*2}	tr/tf	2.0 ns Max.			125 MHz < fo ≤ 170 MHz	20 % - 80 % V _{CC} , L _{CMOS} = 15 pF	
		2.5 ns Max.			75 MHz ≤ fo ≤ 125 MHz		
出力ディセーブル時間 (OE)	tstp_oe	1 μs Max.			OE/ST 端子電位が 30 % V _{CC} 未満になる時点、もしくは、 OE/ST 端子電位が 70 % V _{CC} を超えた時点の t を 0 とする。		
出力ディセーブル時間 (ST)	tstp_st						
出カイナーブル時間 (OE)	tsta_oe	100 ns + 2 clock cycle Max.			OE 端子電位が 70 % V _{CC} を超えた時点、もしくは、 OE 端子電位が 30 % V _{CC} 未満になる時点の t を 0 とする。		
出カイナーブル時間 (ST)	tsta_st	3 ms Max.			ST 端子電位が 70 % V _{CC} を超えた時点、もしくは、 ST 端子電位が 30 % V _{CC} 未満になる時点の t を 0 とする。		
発振開始時間	t _{str}	3 ms Max.			V _{CC} が 1.62 V を超えた時点の t を 0 とする		
位相ジッタ	t _{pj}	0.6 ps Max.			オフセット周波数: 12 kHz ~ 20 MHz		

*1 周波数許容偏差には周波数初期偏差、周波数温度特性、周波数電源電圧変動特性、周波数負荷変動特性、周波数経時変化 (+25 °C, 初年度または 10 年) を含む

*2 出力周波数により、出力電流 I_{OH}/I_{OL} および立上り/立下り時間 tr/tf の仕様が異なります。

端子説明

Pin	名称	I/O	機能	
1	OE	Input	出カインェーブル	High ^{*1} or Open: OUT 端子から所定の周波数を出力
				Low: 出力を停止し、OUT 端子は 500 kΩ でプルダウン状態
	OE	Input	出カインェーブル	Low ^{*2} or Open: OUT 端子から所定の周波数を出力
				High: 出力を停止し、OUT 端子は 500 kΩ でプルダウン状態
	ST	Input	スタンバイ	High ^{*1 *3} : OUT 端子から所定の周波数を出力
				Low: 発振を停止し、低消費電流状態。OUT 端子は 500 kΩ でプルダウン状態
ST	Input	スタンバイ	Low ^{*2 *3} : OUT 端子から所定の周波数を出力	
			High: 発振を停止し、低消費電流状態。OUT 端子は 500 kΩ でプルダウン状態。	
2	GND	Power	Ground	
3	OUT	Output	Clock output	
4	V _{CC}	Power	Power supply	

*1 High 固定する場合は、V_{CC}に直結してください。

*2 Low 固定する場合は、GNDに直結してください。

*3 Open での使用をご希望の場合は、出カインェーブル機能を選択してください。

製品名称

SG2016CBN 156.25000MHz T J J P A
a b c d e f g h

- a: 機種名 b: 出力 (C: CMOS)
- c: 周波数 d: 電源電圧 (T: 1.8 V to 3.3 V Typ.)
- e: 周波数許容偏差 f: 動作温度 g: 機能
- h: 弊社識別コード (A: 既定値)

e: 周波数許容偏差 / f: 動作温度
BH ±15 x 10 ⁻⁶ / -40 °C ~ +105 °C
DJ ±25 x 10 ⁻⁶ / -40 °C ~ +125 °C
JJ ±50 x 10 ⁻⁶ / -40 °C ~ +125 °C

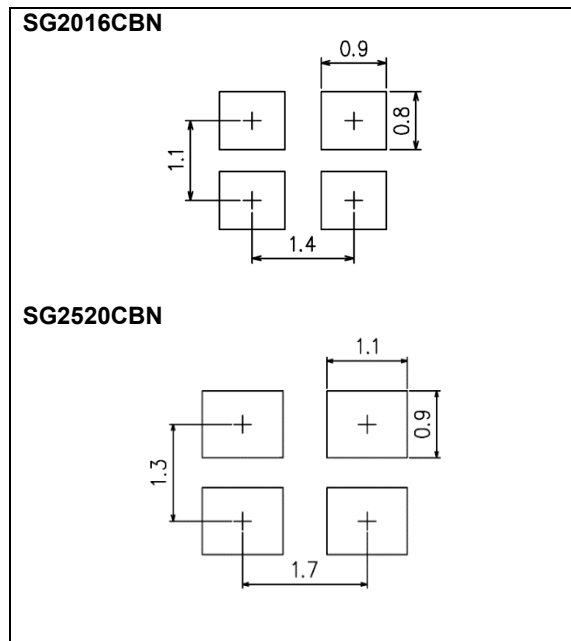
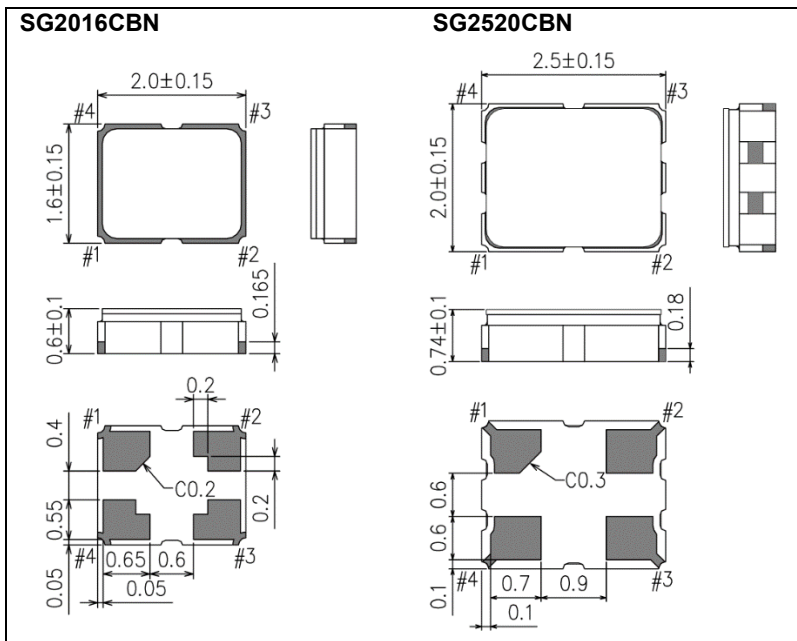
g: 機能	
P	出カインェーブル (OE)
Q	出カインェーブル (OE)
S	スタンバイ (ST)
T	スタンバイ (ST)

外形寸法図

(単位: mm)

フットプリント (推奨)





(単位: mm)



■使用上の注意

安定動作とジッタ低減のため、V_{CC} - GND 間に 0.01 μF ~ 0.1 μF のバイパスコンデンサを付けてください。このバイパスコンデンサは、本製品と同じ PCB 上の面の実装し、最短の距離で配線することを推奨します。

■カタログ内で使用しているマークについて

	<p>●鉛フリー製品です。</p>
	<p>●EU RoHS 指令適合製品です。 *Pb-Free マークの無い製品について 端子部は鉛フリーですが、製品内部には鉛（高融点はんだ鉛、又は、電子部品のガラスに含まれる鉛／共に EU RoHS 指令では適用除外項目）を含有しています。</p>
	<p>●車載製品（ボディ系、情報系など）にご使用いただくことを意図し、車載環境を想定した品質保証プログラムにより設計、製造する製品です。</p>
	<p>●車の安全走行（走る・止まる・曲がる）にご使用いただくことを意図し、車載安全を想定した品質保証プログラムにより設計、製造する製品です。</p>

●本資料のご使用につきましては、次の点にご留意願います。

1. 本資料の内容については、予告無く変更することがあります。弊社製品のご購入およびご使用にあたりましては、事前に弊社営業窓口で最新の情報をご確認いただきますとともに、弊社ホームページなどを通じて公開される最新情報に常にご注意ください。
2. 本資料の一部または全部を、弊社に無断で転載または複製など他の目的に使用することは堅くお断りします。
3. 本資料に掲載されている応用回路、プログラム、使用方法などはあくまでも参考情報であり、これらに起因する第三者の知的財産およびその他の権利侵害ならびに損害の発生に対し、弊社はいかなる保証を行うものではありません。また、本資料によって第三者または弊社の知的財産権およびその他の権利の実施権の許諾を行うものではありません。
4. 弊社は、正確さを期すために慎重に本資料を作成しておりますが、本資料に掲載されている情報に誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に掲載されている情報の誤りによってお客様に損害が生じた場合においても、弊社は一切その責任を負いかねます。
5. 本資料に掲載されている弊社製品および弊社技術を国内外の法令および規制により製造・使用・販売が禁止されている機器・システムに使用することはできません。また、弊社製品および弊社技術を大量破壊兵器等の開発目的、および軍事利用の目的、その他軍事用途等に使用しないでください。弊社製品または弊社技術を輸出または海外に提供する場合は、「外国為替及び外国為替法」、「米国輸出管理規則（EAR）」、その他輸出関連法令を遵守し、係る法令の定めるところにより必要な手続きを行ってください。
6. 弊社は、お客様が本資料に掲載されている諸条件に反したことに起因して生じたいかなる損害（直接・間接を問わず）に関して、一切その責任を負いかねます。また、お客様が弊社製品を第三者に譲渡、貸与などをしたことにより、損害（直接・間接を問わず）が発生した場合、弊社は一切その責任を負いかねます。
7. 本資料についての詳細に関するお問合せ、その他お気付きの点などがありましたら、弊社営業窓口までご連絡ください。
8. 本資料に掲載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

●免責事項

1. 弊社製品は、極めて高い信頼性、安全性が要求されない一般的な電子機器用途での使用を想定して設計された製品です。
2. 弊社の責に帰すべき欠陥による場合を除き、本製品に一切の不具合が発生しないことを表明または保証しません。また、本製品に起因する場合であっても、弊社起因の不具合品の返金あるいは交換以外の保証・賠償の責任を負いかねます。
3. 弊社製品を生命・身体や財産に影響を及ぼす機器(原子力、航空宇宙、社会基盤施設、医療機器など)に直接的・間接的にご使用される場合、お客様は、本製品と当該装置との適合性および装置への影響の確認および判断は、お客様単独の責任でおこなうものとします。また、お客様は本製品や使用機器への影響を事前に確認し、必要な安全設計(冗長設計、誤動作防止設計などを含む)を行い、機器の信頼性・安全性を十分確保したうえで本製品を使用するものとします。
4. 弊社車載製品は、AEC-Q100又はAEC-Q200に準拠していますが、ISO 26262に準拠した製品ではありません。(弊社製品は ASIL A、B、C、D に対応していません。)
5. 弊社製品の分解、解析、リバースエンジニアリング、改造、改変、翻案、複製などは堅くお断りします。また、これに起因する不具合は保証範囲外とさせていただきます。